

森林経営管理制度 標準歩掛表

1. 歩掛表
2. 諸経費表

(適用:令和6年5月10日)

ながさき森林管理サポートセンター

目次

・総則	1
・森林経営管理制度 業務委託作業フロー	3
・予備調査	6
・対象外森林の特定	7
・地元説明会の開催	8
・経営管理意向調査の実施	9
・森林の現況調査	10
・経営管理権集積計画の作成	11
・同意取得(郵送)	12
・同意取得(訪問)	13
・追跡	14
・報告書作成	15
・照査	16
・打合せ協議	17
・諸経費	18

総 則

1 目的

この歩掛表は長崎県下で施行する、森林経営管理制度に係る意向調査、現況調査及び経営管理権集積計画作成業務を、外部委託する場合に必要となる標準歩掛を定めるものである。

2 適用範囲

この歩掛表は長崎県下で施行する、意向調査、現況調査及び経営管理権集積計画作成業務を、外部委託する場合の積算に適用するものとする。

この歩掛は標準的な歩掛を示したものであり、目的とする業務内容がこの歩掛にそぐわない時は見積りの取得により歩掛を決定するほか、他の類似の歩掛、市場価額等を勘案し、適正な歩掛を用いて積算することができる。

また、変更精算時に標準歩掛と著しい乖離がある場合は、施工者から見積書を徴収し、妥当性を確認したうえで採用することができる。

3 設計等における数値の扱い

3-1 設計価格等の扱い

設計に使用する価格は、原則として、単価適用日における市場価格とし、消費税抜きで積算するものとする。

設計価格は、標準歩掛による単価、市場単価、見積り等をもとに、積算するものとする。

3-2 端数処理等の方法

(1) 数量

数量に補正を行う場合、補正係数を乗じた設計数量は、小数第2位(小数第3位以下切捨て)まで算出する。

(2) 単価(単価表及び内訳書の各構成要素の単価)

補正係数に端数が生じる場合は、1円単位(1円未満切捨て)とする。

(3) 補正係数

補正係数は、小数第2位(小数第3位以下四捨五入)まで算出する。

(4) 金額

金額(設計数量×単価)は、1円単位(1円未満切捨て)とする。

(5) 単価表の合計金額

原則として、端数処理は行わない。

(6) 内訳書の合計金額

内訳書の合計金額は、1円単位(1円未満切捨て)とする。

(7) 業務価格

業務価格は、1,000円単位(1,000円未満切捨て)とする。

4 労務単価の適用

林業技術者の労務単価は、「設計業務委託等技術者単価」における技術者の職種「技師C」(長崎県土木部の「公表用積算基準(単価・歩掛)」)の発注年度単価を用いることとする。

5 歩掛の適用単位

5-1 ~人当たり

森林所有者人数

5-2 ~筆当たり

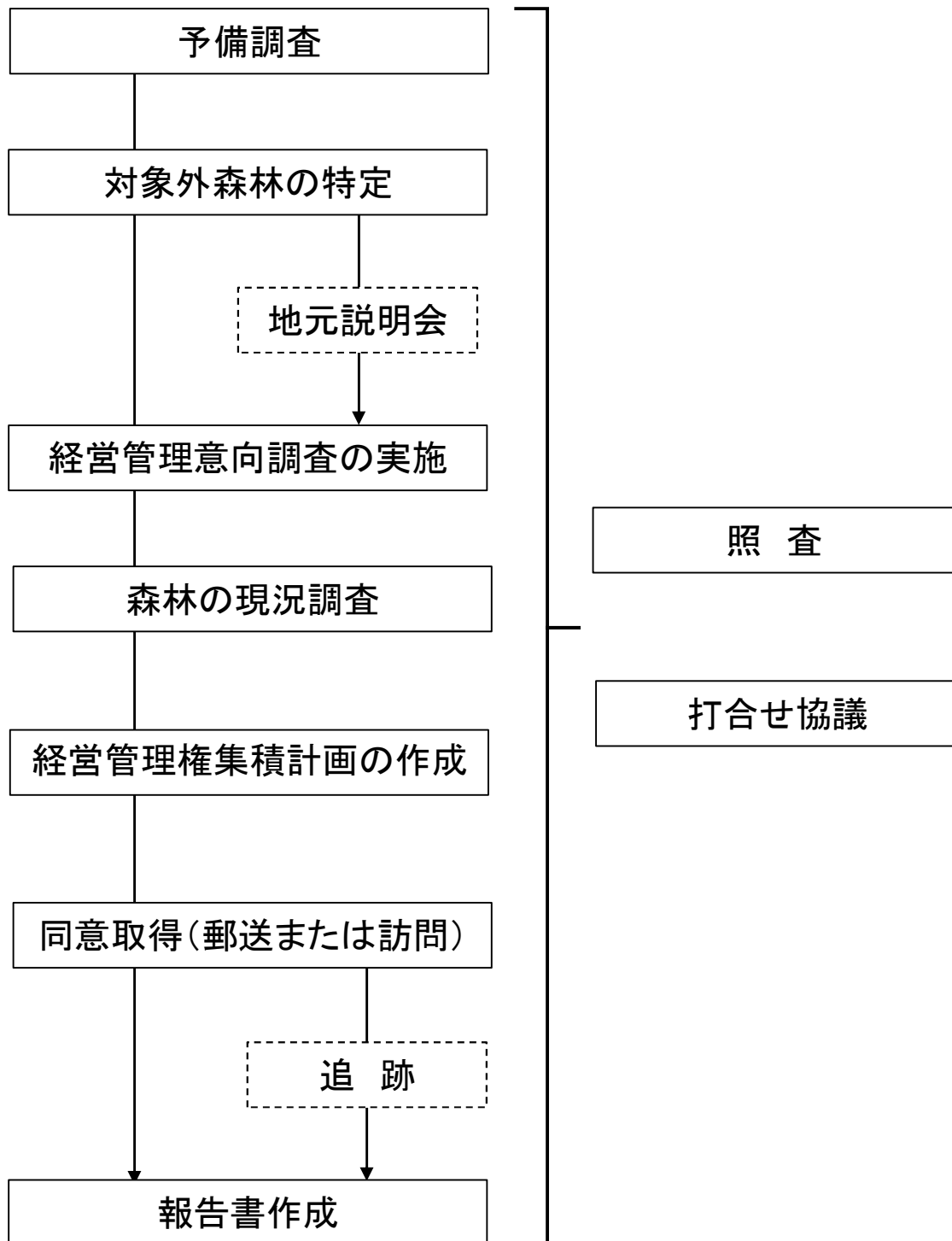
森林経営管理制度対象地番数

5-3 ~業務当たり

発注、契約、林班数

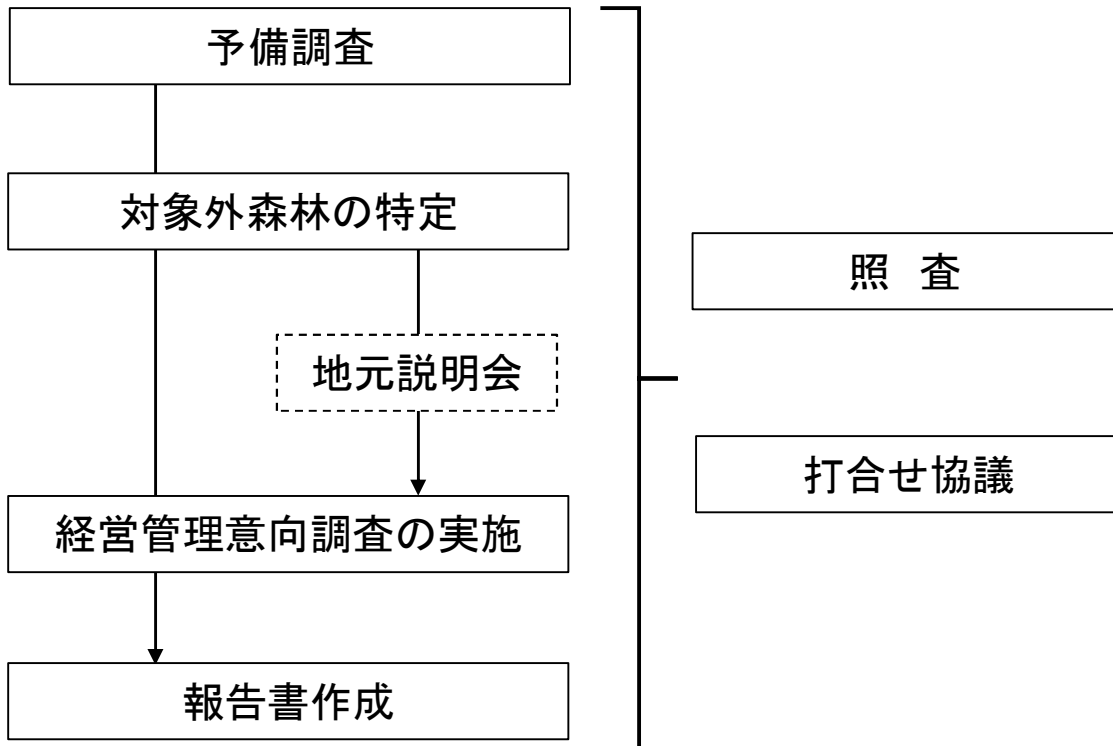
森林経営管理制度 業務委託作業フロー

《一括発注の場合》

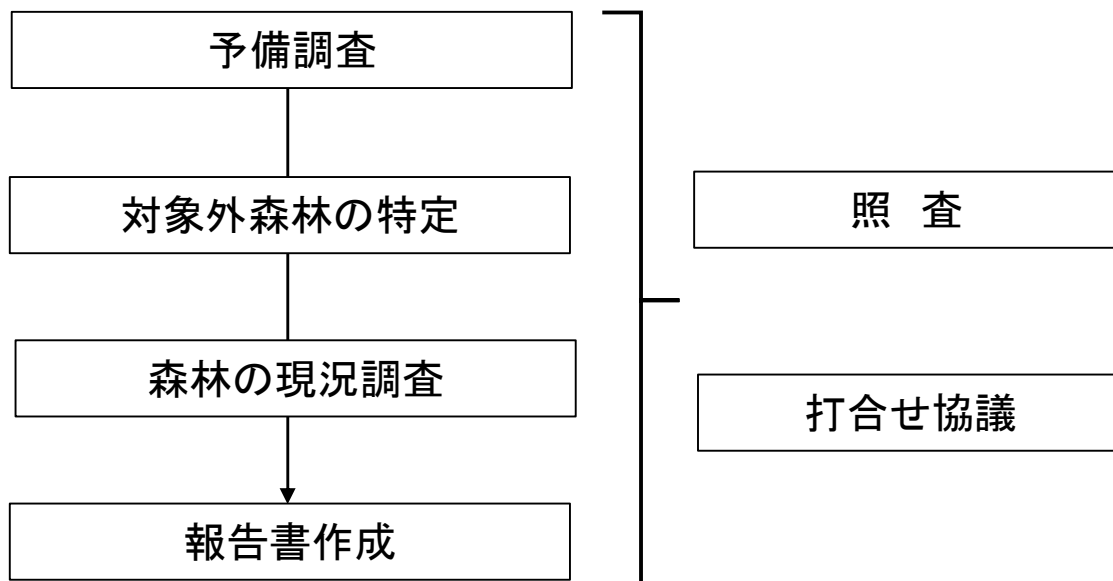


森林経営管理制度 業務委託作業フロー

《経営管理意向調査のみ発注の場合》

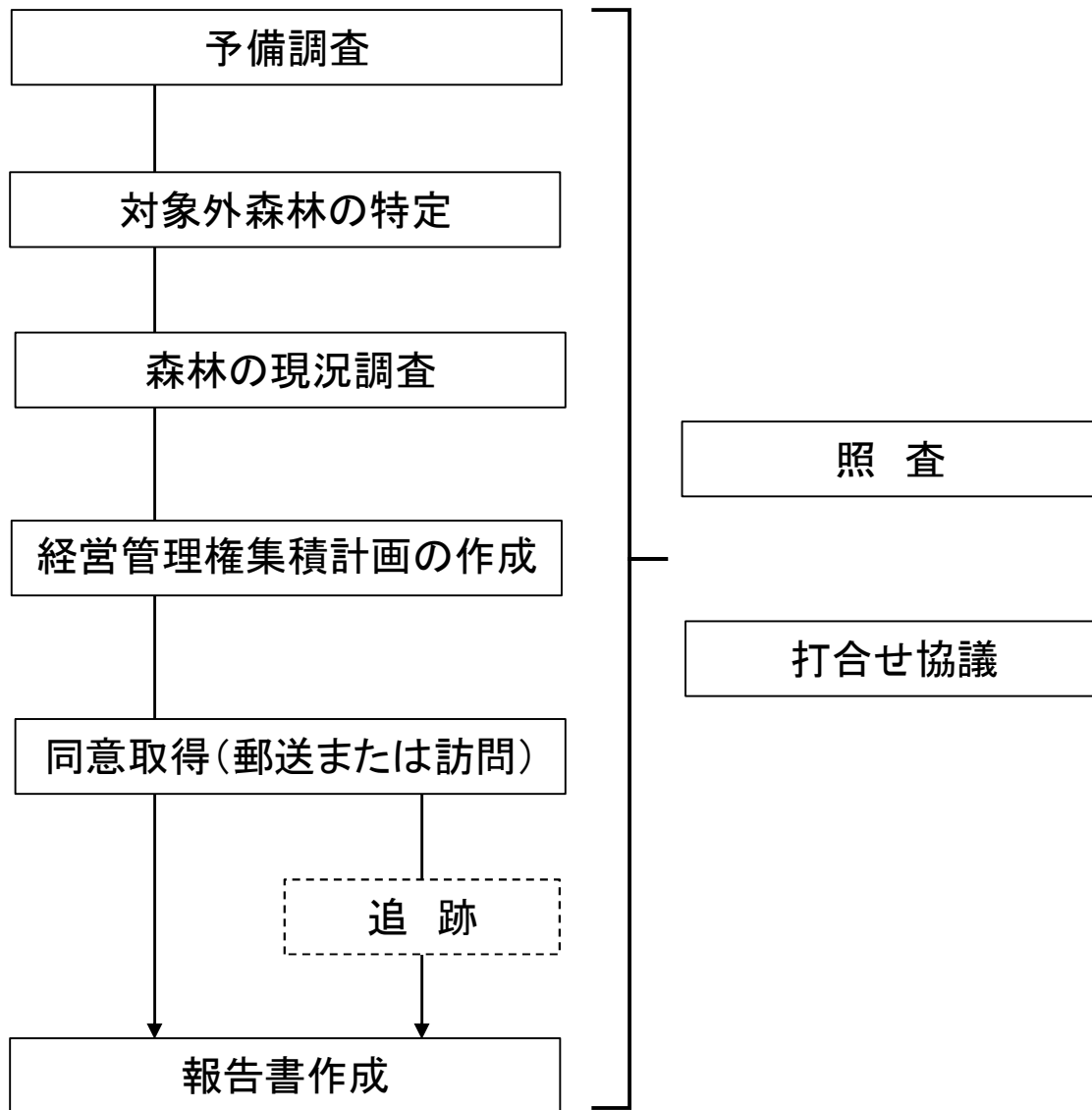


《現況調査のみ発注の場合》



森林経営管理制度 業務委託作業フロー

《経営管理権集積計画の作成のみ発注の場合》



【予備調査】

1 予備調査

(65筆当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	2.44	

備考 1 調査方針策定のため、既存の調査資料を収集し、概略を把握する。

2 県森林GISを活用して、森林計画図(小班界)と林地台帳(地籍ベース)の筆界を比較し、対象となる森林の区域を確認する。

3 県森林GISに林地台帳(地籍ベース)データがない場合は対象とする森林区域を確認し、資料を作成する必要があるため、3.50人を加算する。

4 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」436頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-1 予備調査を準用する。

予備調査 1筆当たり単価表

(65筆当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	内 業	人	2.44			TR2016
合 計						
1筆当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【対象外森林の特定】

(65筆当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	1.83	

- 備考 1 対象外要因と対象外森林の位置及び面積を把握する。
 2 県森林GIS上の航空写真等による判読のみとし、現地確認は含まない。
 3 対象森林区域の図面の作成を含む。
 4 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」438頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-6 荒廃地等調査を準用する。

対象外森林の特定 1筆当たり単価表

(65筆当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	内 業	人	1.83			TR2016
合計						
1筆当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【地元説明会の開催】

(1回当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	10.00	

備考 1 会場借用費を含まない。

2 会場選定及び借用手続きを含まない。

3 設計業務等標準積算基準書(自然公園編) 27頁 3-6 住民説明会等の開催補助を準用する。

地元説明会の開催 1回当たり単価表

(1回当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	資料作成	人	4.00			TR2016
林業技術者	実施・運営	人	4.00			TR2006
林業技術者	記録作成	人	1.00			TR2016
林業技術者	開催打合せ	人	1.00			TR2006
合計						
1回当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【経営管理意向調査の実施】

(39人当たり)

名称	単位	数量	摘要
林業技術者	人	2.00	

備考 1 所有者ごとに意向調査票を作成し郵送する。なお、郵送費を含まない(諸経費に含む)。

2 国土交通省河川水辺環境調査(河川空間利用実態調査) 4-2 歩掛を準用する。

経営管理意向調査の実施 1人当たり単価表

(39人当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	調査実施	人	1.00			TR2016
林業技術者	集計	人	1.00			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【森林の現況調査】

(13人当たり)

名称	単位	数量	摘要
林業技術者	人	6.32	

備考 1 森林所有者への調査結果通知書の発送作業を含む。

2 プロット調査費を含む。

3 対象森林区域の図面の作成を含む。

4 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」438頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-4 林況、植生調査を準用する。

森林の現況調査 1人当たり単価表

(13人当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	外業	人	3.34			TR2006
林業技術者	内業	人	2.98			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

経営管理権集積計画のみ外部委託する場合は次のとおりとする。

森林の現況調査(経営管理権集積計画のみ外部委託する場合) 1人当たり単価表

(13人当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	外業	人	3.00			TR2006
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【経営管理権集積計画の作成】

(13人当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	10.78	

備考 1 整備する目標林型の設定を図り、現況調査結果から経営管理権集積計画を作成する。

2 集積計画の対象となる森林を示した図面を整理する。

3 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」442頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-14 森林整備計画を準用する。

経営管理権集積計画の作成 1人当たり単価表

(13人当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	内 業	人	10.78			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【同意取得(郵送)】

(39人当たり)

名称	単位	数量	摘要
林業技術者	人	2.25	

備考 1 所有者ごとに経営管理権集積計画の同意取得に係る資料を郵送する。なお、郵送費を含まない(諸経費に含む)。

2 国土交通省河川水辺環境調査(河川空間利用実態調査) 4-2 歩掛を準用する。

同意取得(郵送) 1人当たり単価表

(39人当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	同意書取得	人	1.25			TR2016
林業技術者	集計	人	1.00			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【同意取得(訪問)】

(13人当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	14.00	

- 備考 1 森林所有者へ集積計画の内容説明を行い、同意を取得するまでの業務に適用する。
 2 管轄地域内に在住する対象森林所有者への訪問に適用する。
 3 移動時間(片道所要時間1時間程度)を含む。
 4 移動費を含まない(諸経費を含む)。
 5 内業は、森林所有者との連絡調整及び集計作業を含む。

同意取得(訪問) 1人当たり単価表

(13人当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	外 業	人	13.00			TR2006
林業技術者	内 業	人	1.00			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【追跡】

(10人当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	5.60	

備考 1 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」186頁 5 権利者確認調査(追跡)を準用する。

追跡 1人当たり単価表

(10人当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	外 業	人	1.00			TR2006
林業技術者	内 業	人	4.60			TR2016
合計						
1人当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【報告書作成】

(1業務当たり)

名称	単位	数量	摘要
林業技術者	人	12.88	

備考 1 1林班増加するごとに補正率0.30を加算する。

2 単独で業務を発注する場合は、下記ア～ウの補正率により算出する。

ア. 経営管理意向調査:0.1

イ. 現況調査:0.7

ウ. 経営管理権集積計画:0.2

3 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」443頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-19 報告書等の作成を準用する。

報告書作成 1業務当たり単価表

(1業務当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	内業	人	12.88			TR2016
合計						
1業務当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【照査】

(1業務当たり)

名 称	単 位	数 量	摘 要
林業技術者	人	1.94	

備考 1 1林班増加するごとに補正率0.30を加算する。

2 単独で業務を発注する場合は、下記ア～ウの補正率により算出する。

ア. 経営管理意向調査:0.1

イ. 現況調査:0.7

ウ. 経営管理権集積計画:0.2

3 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」443頁 山地治山等調査業務(森林整備主体タイプ) 2-2-18 照査を準用する。

照査 1業務当たり単価表

(1業務当たり)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
林業技術者	内 業	人	1.94			TR2016
合計						
1業務当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【打合せ協議】

(1業務当たり)

名称	単位	数量	摘要
林業技術者	人	4.50	着手、中間、納入時

- 備考 1 打合せ議事録の作成時間及び移動時間(片道所要時間1時間程度)を含む。
- 2 経営管理意向調査、現況調査及び経営管理権集積計画の各業務を同時に発注する場合は、主たる業務の打合せ回数を適用し、それ以外の業務については、必要に応じて中間打合せ回数を計上する。
- 3 「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」336頁 共通 1-1 打合せ等を準用する。

打合せ協議 1業務当たり単価表

(1業務当たり)

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
林業技術者	着手	人	1.50			TR2016
林業技術者	中間	人	1.50			TR2016
林業技術者	納入時	人	1.50			TR2016
合計						
1業務当たり						

※ 発注年度の「技師C」単価を適用すること。

【諸経費】

「令和5年版 治山林道必携 調査・測量・設計編」419頁の第5部 計画作成等業務の第1章 計画作成等業務積算基準を準用する。このため、333頁1-2-2設計業務の④一般管理費等『53.8%』を適用する。

(参考)

一般管理費等は、次式により算定した額の範囲内とする。

$$(\text{一般管理費等}) = (\text{業務原価}) \times \beta / (1 - \beta)$$

ただし、 β は業務価格に占める一般管理費等の割合であり、35%とする。

$$\text{※ 諸経費率} = 0.35 / (1 - 0.35) = 0.35 / 0.65 = 0.538 = \underline{53.8\%}$$